

2026 年度 第 6 回全日本マスターズスキー技術選手権大会開催要項

2025 年 11 月 29 日版

【会 期】 2026 年 1 月 30 日（金）～ 2 月 1 日（日）

【会 場】 長野県・白馬岩岳スノーフィールド

【主 催】 公益財団法人全日本スキー連盟

【主 管】 公益財団法人長野県スキー連盟、一般社団法人白馬村スキークラブ

【後 援】 白馬村、白馬岩岳観光協会、日本スキー場開発(株)、(株)岩岳リゾート

【事業の目的】

マスターズスキーヤーが一堂に会し、スキー技術を競い、交流を深めて、シニア層の新たな目標を設定することにより、スキー界の活性化を目的とする。

【日 程】

開会式は実施しません。

月日	予定時刻		予定会場
1 月 30 日（金）	9：00～12：00	受付	ホワイトプラザ 2 階 レースオフィス
	10：00～12：00 13：00～15：00	コートオープン	かもしかレーシングコース
	10：00～11：30 13：00～14：30	ワンポイントレッスン	ノンストップバーン ビッグバーン
1 月 31 日（土）	09：00～	小回りリズム変化	ノンストップバーン(B コート)
	09：00～	大回り	ビッグバーン(A コート)
	13：30～15：00	ワンポイントレッスン	ノンストップバーン ビッグバーン
2 月 1 日（日）	09：00～	総合滑降	ビッグバーン(A コート)
	09：00～	小回り	ノンストップバーン(B コート)
	14：00～(予定)	表彰式 / 閉会式	ホワイトプラザ

【本部 宿 舎】

岳園荘 〒399-9301 長野県北安曇郡白馬村北城 12340

TEL: 0261-72-3075

FAX: 0261-72-3323

【実行委員会事務局】

開設：2025年12月1日

場所：白馬岩岳観光協会内

2025年12月17日まで

〒399-9301 長野県北安曇郡白馬村北城 12111 ホワイトプラザ内

TEL 0261-72-2780 FAX0261-72-4638

2025年12月18日以降

〒399-9301 長野県北安曇郡白馬村北城 12056 ベースセンター2F

※TEL・FAXは同上

担当：松澤 毅

メールアドレス：info@masters-ski.iwatake.jp

オフィシャル Web：<https://masters-ski.iwatake.jp>

【出場資格】

出場者は、次の各号に掲げる内容を満たしていなければなりません。

- ① 2026年度のSAJ会員登録を行い、会員登録料の決済を完了している者。
- ② 2026年4月1日現在満40歳以上の者。
- ③ 大会申込時までにSAJスキーバッジテスト1級以上を有する者。
- ④ SAJスキー補償制度又はこれに準ずる傷害保険に加入していること。

(日本国籍を有する方以外の参加資格)

- ① 2026年4月1日現在40歳以上であり、SAJスキーバッジテスト1級以上と同等の技術を有する者。
- ② 各保険会社のスキー傷害保険に加入している者。

【参加料】 15,000円

【申込方法】 エントリープラス（旧デジエントリー）による。

下記エントリープラスURLより（公財）長野県スキー連盟または、イベント名検索で第6回全日本マスターズスキー技術選手権大会よりお申し込みください。

エントリープラスURL <https://entryplus.jp/index.html>

入金完了しないと申込みが完了しません。（申込期間内に入金完了厳守）

参加料のほかにエントリープラス利用料・決済手数料が掛かります。

申込期間内にコンビニ決済またはペイジー決済にて入金を完了してください。

【申込期間】

2025年12月1日～2026年1月15日

【申込定員】 先着400名

【順位の決定および表彰】

1. 順位の決定は総合成績とし全種目の合計得点で決定します。悪天候等により全種目が実施できない場合は組織委員会にて判断致します。
2. 合計得点が同点の場合、各カテゴリーにて年齢が上の者を上位とします。
年齢上位で決しないときは、「総合滑降→小回りリズム変化→大回り→小回り」の順に得点の高い者を上位とします。
3. 表彰は CLASS（カテゴリー）毎に行います。CLASS（カテゴリー）は 2026 年 4 月 1 日現在の満年齢を適用します。

●CLASS A：女子 40 歳～49 歳	1 位～6 位
●CLASS B：女子 50 歳～54 歳	1 位～6 位
●CLASS C：女子 55 歳～59 歳	1 位～6 位
●CLASS D：女子 60 歳～64 歳	1 位～6 位
●CLASS E：女子 65 歳以上	1 位～6 位
●CLASS F：男子 40 歳～49 歳	1 位～6 位
●CLASS G：男子 50 歳～54 歳	1 位～6 位
●CLASS H：男子 55 歳～59 歳	1 位～6 位
●CLASS I：男子 60 歳～64 歳	1 位～6 位
●CLASS J：男子 65 歳～69 歳	1 位～6 位
●CLASS K：男子 70 歳～74 歳	1 位～6 位
●CLASS L：男子 75 歳以上	1 位～6 位
メダル 各カテゴリー男女	1 位～3 位
賞状 各カテゴリー男女	1 位～6 位

【競 技 規 則】

〈得点について〉

得点は 5 審 3 採用制とし公開表示します。審判員のそれぞれの持ち点は 100 満点とし、採用得点の合計点で成績順位を決めます。

〈公式用品用具の使用に関して〉

1. 選手は SAJ 公式用品委員会において認定された用具・用品を使用し、用具・用品に表示される商標及び社名は SAJ 規程によるもの以外は認めません。ただし、本項の規制範囲は、開・閉会式等の公式の場所及び競技会場において点呼を受けたときからフィニッシュするまでとします。
「SAJ 公式用品加入ブランド」は、SAJHP →ライブラリー →マーケティングからご確認下さい。
2. プレートは市販商品の正常な使用方法に限りです。改造もしくは複数商品を複合した使用法は認めません。
3. 出場する選手が本大会で利用できるスキーの使用台数に制限はありません。
4. 選手が着用を許されるウェアは市販されている、あるいはルーズフィットなものとし、レーシングスーツ（ワンピースやツーピース）は認めません。
5. 前 3 項のマテリアルチェックについては実施しませんが、上記の内容を把握、踏まえて参加して下さい。

6. SAJ 公認大会につき環境破壊や健康被害の防止の観点からフッ素成分を含む全てのワックスの使用を禁止します。

〈ヘルメット等の着用に関して〉

競技中は頭部を防護する為、すべての競技において必ずヘルメットを着用して下さい。
ヘルメットの加工や突起物を取り付けることは禁止とします。

〈ビブの着用に関して〉

インスペクション等でコート内に入る場合は必ずビブを外側に着用して下さい。

〈スタートの要領に関して〉

1. 選手は、各種目ともスタート地点に 10 分前に集合し、スタート審判の点呼を受け、応答しなければなりません。
2. 選手は前者のスタート後、ただちにスタート位置につき準備を整えます。
3. 選手はスタート審判の合図によりスタートします。ただちにスタートしない場合は当該種目を棄権したものとみなします。
4. スタートはスキーの一部がスタートポール内側を結ぶライン上に接した状態でブーツがそのラインを超えない位置から行います。

〈フィニッシュの要領に関して〉

フィニッシュはコート下部の左右にある旗門と旗門の内側を結ぶフィニッシュラインの通過をもって演技終了とします。小回り種目については、フィニッシュライン通過後にスピードコントロールし、完全停止をもって演技終了とします。

〈演技の中断及び途中棄権〉

1. 演技を中断した場合には、その位置で態勢を整え速やかに再スタートをする。ただし中断が長引くと判断した場合は、係員の指示に従い行動する。
2. やむを得ず途中棄権をする場合は、その旨を係員に告げ、速やかにコース外に移動する。この場合において、当該種目の得点は 0 とするが、次の種目からの出場権は保持される。
3. 用具が離脱した際については、係員の幫助を受けることができる。

〈コートインスペクションに関して〉

コース整備を兼ねたコートインスペクションを行いますのでご協力下さい。詳細は、公式掲示（オフィシャル Web 含む）にてお知らせ致します。

〈抗議に関して〉

抗議事項が発生した場合は、各コートジャッジメントに用意された抗議用紙を使用し、演技終了後 5 分以内に各コートの Jury に申し出て下さい。

〈その他〉

その他必要がある事項は別途定め、 Jury に提案、承認を受けることとします。

〈減点〉

1. 斜面の 3 分の 1 以上を転倒により滑走を行わなかった場合は、一律 70 点とする。
(採点不能)
2. フィニッシュラインを身体のみが通過した場合、転倒前の演技の得点から大転倒を参考に減点する。
3. 選手の転倒により、用具の離脱が原因で、進行に支障が生じると判断した場合、係員の補助を受けることができ、フィニッシュライン前であれば再スタートを可能とする。
4. 大転倒、中転倒、規制違反の場合は、審判長により何点減点するかを審判員に指示する。
5. フィニッシュラインとは競技コートの下方に設けられた旗門と旗門の内側を結ぶラインを言い、旗門の内側と旗門の外側の間（フラッグの下）を通過した場合は、大転倒として減点する。

〈コマーシャルマーキング（CM）について〉

1. コマーシャルマーキングは、企業/店舗/スキースクール/スキークラブ/所属スキー連盟/応援団等の名称とし、法人以外でも可能とする。スキー/ブーツ/ビンディング/ウェア/ゴーグル/ヘルメット/グローブ/ボールのメーカー/ブランド/モデル名/ロゴ等を、ヘルメットやウェアに後から取り付けることはできない。ヘルメットとウェア以外への取付けは認められない。

(1) ヘルメットのコマーシャルマーキングについて

- ①ヘルメットには、ワッペン又はシールを 2 社（2 種類）/ 3 枚まで付けることができる。その合計面積は 100 cm²以内とし、1 枚の最大面積は 50 cm²以内とする。25 cm²以下のデザインを利用すれば最大 3 か所に取り付けることができる（縦横のバランスは問わない）。
- ②取付可能箇所は、ヘルメット正面(額部)/正面上部（額～頭頂部の間)/側頭部とする。
ただし、ヘルメットメーカーのロゴが隠れてはならない。2 種類のデザインは、2 枚とも同じ企業（デザイン）のマークでも良いし、2 枚が異なった企業(デザイン)のマークでも良い。また同じ企業（デザイン）でサイズ違いのマークでも良い。

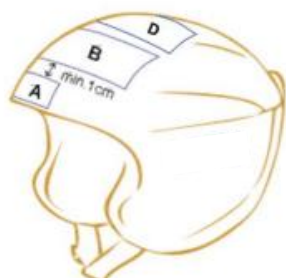
例 1: 50 cm²以内× 2 枚取付の場合、正面及び正面上部 もしくは、正面及び側頭部(片面のみ)

例 2: (50 cm²以内× 1)+(25 cm²以内× 2 枚)取付の場合、50 cm²を正面及び25 cm²を側頭部(両サイド)

例 1

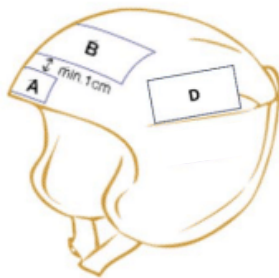
B = マーク① 50cm²/正面

D = マーク② 50cm²/正面上部



B = マーク① 50cm²/正面

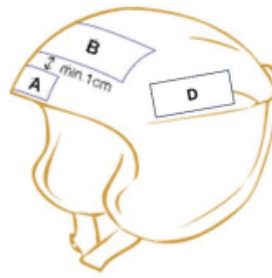
D = マーク② 50cm²/側頭部



例 2

B = マーク① 50cm²/正面

D = マーク② 25cm²× 2/左右側頭部



※ A = S A J マーク(S A J ロゴ)のみ

(2) ウェアのコマーシャルマーキングについて

①ウェア全体へのコマーシャルマーキングの掲出面積は、国際スキー・スノーボード連盟 (FIS) の規程に準拠し、製造者識別表示も含め、最大 500 cm²とする。

なお、大会ビブに隠れる部分はこの限りではない。

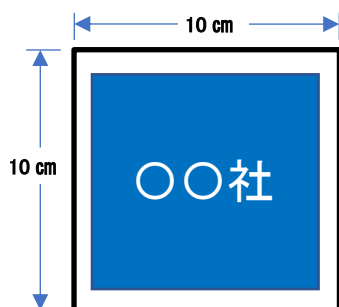
※製造者識別表示 = ウェア製造者のブランド・ロゴ表示

②製造者識別表示の掲出面積については、S A J 競技本部における取り決めに準じ、ウェア上下合わせて最大 100 cm²とする。

③製造者識別表示を除く、コマーシャルマーキング可能面積においては、選手の個人スポンサーなどのマーキングを行うことができる。ただし製造者識別表示を隠す事はできない。

④ひとつのコマーシャルマーキングの面積は最大 100 cm²とする。

例



表示面積計算方法

縦 10 cm × 横 10 cm = 100 cm²以内ならOK

※縦横比は自由

※表示部およびフチまで含めた面積が 100 cm²以内

⑤ FIS の規程に準じ、ウェア製造者識別表示以外の、スキー・スノーボード競技用品ブランドのマーキングは不可とする。

⑥ 同一のマーキングを上下左右または隣り合わせに配置することは不可とする。
(連続ではない場合の、同一マーキングの複数掲出は可)

下記例 1～例 3 は不可

※同じスポンサーのマーキングを下記例 1～例 3 の様に隣り合わせて配置することはできません。

例 1：左右隣り合わせ



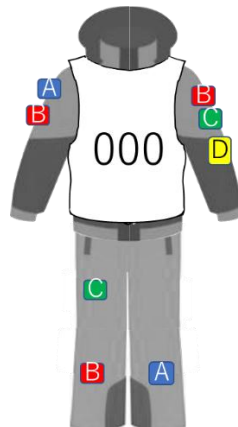
例 2：上下隣り合わせ



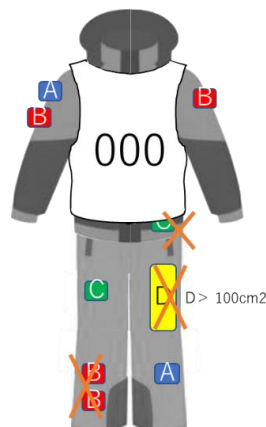
例 3：斜め隣り合わせ



イメージ図 1



イメージ図 2



A	ウェアOS登録社証
B	スポンサー 1
C	スポンサー 2
D	スポンサー 3

$$(A \times 2) + (B \times 3) + (C \times 2) + (D \times 1) = 500 \text{ cm}^2 \text{ 以内}$$

- ・マーキングの数に制限はありません
- ・1つのマーキングの最大表面積は 100 cm²です(右図パンツ D)
- ・すべてのマーキングの合計最大表面積は 500 cm²を超えてはなりません
- ・ビブで完全に隠れるマーキングは除外します。ビブからはみ出すことはできません(右図ビブ下)
- ・同じスポンサーのマーキングを上下または隣り合わせて配置することはできません(右図パンツ B)
- ・ウェア OS 登録社証を隠してはいけません。

(3) コマーシャルマーキングの業種について

たばこ、ドラッグ（大麻等の違法薬物）、ギャンブル又はアルコール等や主催者が不当と判断するものについては認められない。

(4) コマーシャルマーキングの確認について

本大会に参加する全選手のウェア、ヘルメットに表示する個人スポンサーマークは、参加選手が責任をもって確認を行うこととし、大会実行委員会への申請の必要はない。

【その他】

1. リフト券販売、リフト運行開始時刻、アップバーン、インスペクション開始および終了時刻、その他競技に関する詳細事項については、公式掲示板（オフィシャル Web 含む）にて告知します。
2. 各自体調管理・ウイルス感染防止対策にご協力をお願いします。
3. 実行委員会において、日程、種目、参加枠および運営全般に関わる事項の変更が決定した場合は、その内容を公式掲示板（オフィシャル Web サイト含む）において告知します。
4. コート及びその周辺の雪が少なく危険なとき、コートの整備が不良なとき、危険箇所の安全対策に不備があるとき、観客に対する安全対策に不備があるとき、競技者に危険をもたらす気象の変化が生じたときなどについてはジュリー会議で協議し、中止・中断・延期を決定する。
中止・中断・延期の場合の競技成績は、同日に競技終了の場合のみを有効とし、途中の場合、中断前の成績は無効とする。
5. 受付時に本人確認のため、免許証、パスポート、マイナンバーカードまたは保険証のいずれかを必ず提示して頂きますのでご持参ください。
SAJ 会員資格等、申込み内容に虚偽の記載があることが判明した場合、出場の取消し、成績の抹消を行う場合があります。

【ワンポイントレッスンについて】

下記日程に於いて デモンストレーター・元デモンストレーターによるワンポイントレッスンを行います。

「エントリープラス」又は「受付時」にお申込みください。

開催日時

1月30日	10：00～11：30	20人×4グループ	定員になり次第締め切り
	13：00～14：30	20人×4グループ	定員になり次第締め切り
1月31日	13：30～15：00	20人×4グループ	定員になり次第締め切り

参加費 3,000円/1回（1コマ）

ワンポイントレッスン講師予定者

特別招待講師：渡部三郎・山崎 操

ナショナルデモンストレーター：田中頌平・丸山淳也・切久保香澄・鈴木紗英

【本大会の出場選手の画像や映像等の配信について】

出場選手は、本大会の普及を目的として、大会中の画像や映像を各種媒体（映像媒体、紙媒体、WEB媒体などを含む）にて配信することができます。

但し、大会期間中のライツホルダー以外のLIVE配信は一切不可とさせていただきます。また、ノンライツホルダーの、大会期間中～大会後の配信・掲載については以下の通りとします。（報道機関及び、メーカーや選手主宰によるメディアについても同様）

1. 各日3分以内（総尺）の報道目的の配信・掲載のみ可能とする。
2. 競技終了後以降、3日以内の配信・掲載開始のみ可能とする。
3. 上記②の期間内に配信・掲載開始したものは期間後も削除は不要とする。
4. 大会終了後、半年後には制限なしでの配信・掲載を可能とする。
5. 収益目的（アフィリエイトなど含む）のサイトにおける配信・掲載は一切不可とする。
（例）YouTubeなどの広告機能の活用が可能なサイトでの配信・掲載は一切不可
6. 上記ルールの違反が発覚した際は、大会実行委員会及び（公財）全日本スキー連盟より配信停止及び削除依頼を通知する。また、次年度以降の撮影・配信・掲載を一切認めないものとする。

その他、他の出場者のプライバシーを侵害したり、大会運営の妨げとなったり、競技の安全性を確保できない配信は禁止とします。また、他の出場選手の肖像使用や映り込みについては、自身で当該者の同意を得て下さい。なお、配信においてトラブルになった際は当事者間で解決して頂きます。

【本大会における出場選手の肖像権の取り扱いについて】

本大会に出場される選手の皆様は、大会中の画像や映像が、報道媒体や一般観覧者などの第三者によって、各種媒体（映像媒体、紙媒体、WEB媒体など含む）にて配信される可能性があることをご承知ください。

配信者に対しては、個人のプライバシー確保に十分配慮することを周知いたしますが、配信者とトラブルになった際は当事者間で解決していただきます。

【本大会を観戦される皆様の画像や映像等の配信について】

出場選手の画像や映像等を配信する場合、本大会の普及を目的としてください。

また、個人のプライバシー確保には、十分配慮してください。

なお、配信においてトラブルになった際は当事者間で解決していただきます。

【取材に関する事項】

（公財）全日本スキー連盟教育本部主催の技術選手権大会（全日本スキー技術選手権大会・全日本マスターズスキー技術選手権大会・全日本ジュニアスキー技術選手権大会・全日本スノーボード技術選手権大会）では、スノースポーツの取材活動を円滑公平に行って頂くため、取材者の登録および審査を行います。詳しくは下記 QR コード、URL からご確認下さい。

◆取材規定



<https://drive.google.com/file/d/1z-vw6L8NxI4shjhpJiCi4eF9JSjXF4xr/view?usp=sharing>

◆取材申込書



<https://docs.google.com/document/d/1A3dUsc98fqGw1QZIRqYZsuavEHNtE1wq/edit?usp=sharing&ouid=108738706538789898642&rtpof=true&sd=true>

◆取材申込書



https://docs.google.com/document/d/1u3Jl-v5BgT0f_ZWCAGKbs2EXy9r72MKHq/edit?usp=sharing&ouid=108738706538789898642&rtpof=true&sd=true

【宿泊の斡旋】

宿泊の斡旋を下記にて行います。白馬岩岳観光協会の指定する宿泊施設にご宿泊をお願いします。（こちらの施設に於いては、割引のある協定価格でリフト券をお買い求めいただけます。）

2025 年 12 月 17 日まで

〒399-9301 長野県北安曇郡白馬村北城 12111 ホワイトプラザ内

TEL 0261-72-2780 FAX 0261-72-4638

2025 年 12 月 18 日以降

〒399-9301 長野県北安曇郡白馬村北城 12111 白馬岩岳観光協会

TEL・FAX は同上

ご予約はこちらから <https://masters-ski.iwatake.jp/yado>

【問合わせ先】

白馬岩岳観光協会内 第 6 回全日本マスターズスキー技術選手権大会実行委員会

2025 年 12 月 17 日まで

〒399-9301 長野県北安曇郡白馬村北城 12111 ホワイトプラザ内

TEL 0261-72-2780 FAX0261-72-4638

2025 年 12 月 18 日以降

〒399-9301 長野県北安曇郡白馬村北城 12056 ベースセンター2F

TEL・FAX は同上

担 当: 角田、金井、松沢

メールアドレス: info@masters-ski.iwatake.jp

オフィシャル Web: <https://masters-ski.iwatake.jp>

以上